

令和5年度評価版



®環境省

エコアクション21  
認証番号 0010311

# エコアクション21 環境経営レポート

(対象期間: 2023年04月01日 ~ 2024年03月31日)



公益社団法人 徳島県環境技術センター

発行日: 2024年07月01日

P	1	環境経営方針
P	2	組織概要及び認証・登録の対象範囲
P	3	エコアクション21の取組実施体制図
P	4	環境経営目標及びその実績
P	5	環境経営目標及びその実績(次年度用)
P	6	主な環境負荷の実績と当年度の目標達成状況
P	7	環境経営計画及び 取組結果とその評価、次年度の取組内容
	7	…温室効果ガス(二酸化炭素)の排出量の削減 ・電力使用量を削減する ・ガソリン使用量を削減する
	8	…廃棄物の削減及び3R(減量・再使用・再生利用)活動の推進 ・一般廃棄物を削減する ・水使用量を削減する
	9	…浄化槽法定検査(11条)の受検率向上の推進 ・啓発活動・環境学習等実施 ( P13: 各種環境保全活動・イベント等 )
	9	…県民への浄化槽に関する正しい知識の普及活動 ・浄化槽教室における受講率
	10	…化学物質使用量・産業廃棄物排出量の適正管理
	11	…各支所での取組み及び取組結果とその評価
	12	…環境経営計画(次年度)の取組内容
P	13	各種環境保全活動・CSR活動・イベント等
P	22	環境関連法規等の遵守状況の確認及び違反・訴訟等の有無
P	23	代表者による全体の評価と見直し

### 基本理念

私たち公益社団法人徳島県環境技術センターは、徳島県における唯一の浄化槽指定検査機関として、県民への浄化槽に関する正しい知識の普及、法定検査の受検促進とともに、水環境保全事業活動を通じ、水環境問題及び限りある資源の保護に積極的に取り組み、豊かな経験と確かな技術で「徳島県の美しい水環境」を次の世代へ引き継いでいくことを理念としております。

そして、この理念のもと全職員が一丸となって環境負荷の継続的な軽減に取り組むことで地球環境を保全し地域社会に貢献します。

### 行動指針

1. 私たちは次の事項について環境経営目標、環境経営計画を立て継続的な改善に努めます。
  - 1) 県民への浄化槽に関する正しい知識の普及
  - 2) 法定検査の受検促進
  - 3) 温室効果ガス(二酸化炭素)の排出量の削減
  - 4) 廃棄物の削減及び3R(減量・再使用・再生利用)活動の推進
  - 5) 水資源の節水
  - 6) 化学物質の適正管理
2. 私たちは環境関連法規等を遵守します。
3. 私たちは環境への取り組みを環境経営レポートとしてまとめ公表します。

公益社団法人

徳島県環境技術センター

会長 田村 茂人

制定日： 2018年4月1日

改定日： 2020年5月27日

## ◆ 組織概要及び認証・登録の対象範囲

### ◆ 名称及び代表者名

公益社団法人 徳島県環境技術センター 会長 田村 茂人

### ◆ 環境管理責任者及び苦情等担当者連絡先

環境管理責任者 柰保 恭章  
苦情等担当者 新川 学 富崎 信也

連絡先 088-636-1234

### ◆ 認証等について

認証・登録番号	0010311	更新・登録日	2020年11月25日
認証・登録日	2014年11月25日	有効期限	2024年11月24日

### ◆ 所在地及び対象事業所

検査センター(事務局) 〒770-8001 徳島市津田海岸町2番33号  
TEL:088-636-1234(代) FAX:088-636-1122

各支所

徳島(徳島事務所) 徳島市新蔵町3丁目80番地 徳島保健所庁舎3階

阿南 阿南市領家町野神319 (南部総合県民局 保健福祉環境部阿南庁舎内)

阿北 吉野川市鴨島町字鴨島106-2(吉野川保健所内)

美馬 美馬市脇町大字猪尻字建神社下南73 (西部総合県民局 美馬庁舎内)

### ◆ 事業内容及び事業活動範囲(全組織・全活動)

- ・浄化槽の法定検査事業
- ・濃度計量証明事業
- ・浄化槽普及啓発・講習会・環境広報活動

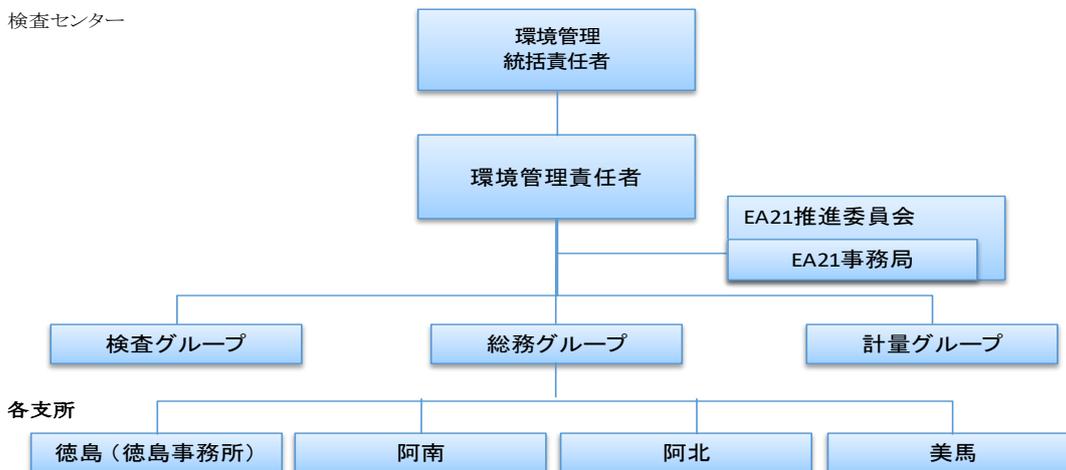
事業年度 4月～3月

事業規模 売上 572 百万円 (令和6年3月期)

従業員数 82 人

# エコアクション21の取組実施体制図

実施体制図及び役割・責任・権限表



	役割・責任・権限
環境管理統括責任者 (会長)	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境経営に関する統括責任</li> <li>環境管理責任者を任命</li> <li>環境経営システムの実施に必要な資源(人、物、金、情報)への投資等の承認</li> <li>環境経営方針の策定・見直し及び全従業員へ周知</li> <li>環境経営目標、環境経営計画を承認</li> <li>EA21全体の取組状況に関し、環境管理責任者の行う評価・見直しの実施</li> <li>結果を踏まえて、経営トップとして評価・見直しを実施</li> <li>環境経営レポートの承認</li> <li>経営における課題とチャンスの明確化</li> </ul>
環境管理責任者 (専務理事)	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境経営システムを構築し、運用する為にEA21推進委員会を設立する</li> <li>EA21推進委員会を運営し、環境経営システム全体の舵取りを実施</li> <li>環境経営目標、環境経営計画を確認</li> <li>EA21の環境関連文書類(環境経営方針を除く)の承認</li> <li>環境関連法規等の遵守状況の承認</li> <li>EA21全体の取組状況に関し、評価・見直しの実施</li> <li>上記結果を環境管理統括責任者へ報告</li> <li>教育訓練(緊急事態を含む)の実施を指示</li> <li>是正・予防処置の決定・指示</li> </ul>
EA21推進委員会 (EA21事務局に任命された推進委員) ※主に課長補佐以上	<ul style="list-style-type: none"> <li>EA21全体の取組状況に関し、確認・評価・見直しのための報告資料として各グループ内における問題点・是正・予防処置を取りまとめる</li> <li>環境活動の実績(取組・負荷)の評価</li> <li>各グループ・職場における環境活動の推進</li> </ul>
EA21事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境管理責任者の補佐、EA21の事務局</li> <li>環境関連法規等取りまとめ表の作成及び遵守状況の確認と評価</li> <li>環境への負荷・取組の自己チェック及び取りまとめの実施</li> <li>EA21の環境経営目標、環境経営計画の作成</li> <li>環境活動の実績集計</li> <li>環境経営レポートの作成および管理</li> <li>環境関連の社内外の窓口</li> </ul>
グループ長 (EA21事務局に任命されたもの及び検査係長以上)	<ul style="list-style-type: none"> <li>自グループにおける環境経営システムの実施状況の把握と事務局への報告</li> <li>環境経営方針、自グループにおける環境活動・目標の周知</li> <li>自グループの関連する法規制等の教育・訓練を実施する</li> <li>自グループの緊急事態への予測及び対応の試行・訓練を実施する</li> <li>自グループの問題点の発見、是正、予防処置を事務局へ報告する</li> <li>社内外の環境情報の収集と事務局への伝達</li> </ul>
全従業員	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境経営方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚</li> <li>目的達成のためにEA21事務局の意見や指導を遵守する</li> <li>決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加</li> </ul>

# 環境経営目標及びその実績

項目 環境経営方針と整合	年 度	基準値 (2020年度)	中期目標					
			2021年度		2022年度		2023年度	
			基準年度	目標	実績	目標	実績	目標
<b>《 定量化できる項目 》</b>								
二酸化炭素を削減する。 調整後排出係数 <b>0.664 kg-CO<sub>2</sub>/kWh</b> (2020年度実績値)	kg-CO <sub>2</sub>	314,398	311,254	302,297	308,110	295,296	304,966	274,235
		2020年	-1.0%	-3.8%	-2.0%	-4.2%	-3.0%	-10.1%
電力使用量を削減する。	kWh	343,757	340,319	240,191	336,882	216,161	333,444	190,057
		2020年	-1.0%	-30.1%	-2.0%	-35.8%	-3.0%	-43.0%
ガソリン使用量を削減する。	L	61,214	60,602	61,318	59,990	65,152	59,378	63,517
		2020年度	-1.0%	0.2%	-2.0%	8.6%	-3.0%	7.0%
一般廃棄物を削減する。	kg	5,499	5,444	4,825	5,389	5,564	5,334	5,033
		2020年	-1.0%	-12.3%	-2.0%	3.3%	-3.0%	-5.6%
水使用量を削減する。	m <sup>3</sup>	1,900	1,881	1,908	1,862	1,865	1,843	1,753
		2020年	-1.0%	0.4%	-2.0%	0.2%	-3.0%	-4.9%
<b>《 定性的項目 》</b>								
浄化槽法定検査(11条)の 受検率向上の推進 (啓発活動・環境学習等実施)	回	36	36	43	36	38	36	41
		2020年	+0.0%	19.4%	+0.0%	5.6%	+0.0%	13.9%
県民への浄化槽に関する 正しい知識の普及活動 (浄化槽教室受講率)	%	66.3%	67.3%	58.9%	68.3%	58.5%	69.3%	54.4%
		2020年	+1.0%	-7.4%	+2.0%	-14.3%	+3.0%	-21.5%

※目標は基準年度比により算出しております。

※化学物質使用量・産業廃棄物排出量について

当事業所は、水質分析業務に化学物質を使用していますが、公定法に基づき分析を行っているため、化学物質の使用量は決められた量となります。したがって、化学物質の使用量については、削減目標を掲げるのは困難と判断し、環境目標項目に入れておりません。

また、当事業所の産業廃棄物排出量は、全て水質分析業務から排出されるため、同理由により環境目標項目から除外します。

※2018年度見直しにより、「グリーン購入の推進」を除外しました。

※二酸化炭素の削減に関しては、目標を視覚化するため、電気使用量、ガソリン使用量としました。

◇「ガソリン使用に伴う二酸化炭素の削減」 ・kg-CO<sub>2</sub> ⇒ L

◇「電力使用に伴う二酸化炭素の削減」 ・kg-CO<sub>2</sub> ⇒ kWh

※環境目標「県民への浄化槽に関する正しい知識の普及活動」の評価指標を変更しました。

・浄化槽教室開催数 ⇒ 浄化槽教室受講率 浄化槽教室受講者数/浄化槽設置申請数(届出書/計画書)

※2021年度評価は、2018年度評価を引き継ぎ、2020年度を基準年度とした新たな3か年を中期目標としました。

# 環境経営目標及びその実績(次年度用)

項目	年 度	基準値 (3ヵ年平均)	中期目標						
			2024年度		2025年度		2026年度		
			目標	実績	目標	実績	目標	実績	
環境経営方針と整合		基準年度							
<b>《 定量化できる項目 》</b>									
二酸化炭素を削減する。 調整後排出係数 <b>0.384 kg-CO<sub>2</sub>/kWh</b> (2023年度実績値)	kg-CO <sub>2</sub>	<b>230,278</b> (3ヵ年平均)	229,126 -0.5%		227,975 -1.0%		226,824 -1.5%		
電力使用量を削減する。	kWh	<b>215,470</b> (3ヵ年平均)	213,315 -1.0%		213,315 -1.0%		212,238 -1.5%		
ガソリン使用量を削減する。	L	<b>63,329</b> (3ヵ年平均)	63,012 -0.5%		62,696 -1.0%		62,379 -1.5%		
一般廃棄物を削減する。	kg	<b>5,140</b> (3ヵ年平均)	5,114 -0.5%		5,089 -1.0%		5,063 -1.5%		
水使用量を削減する。	m <sup>3</sup>	<b>1,842</b> (3ヵ年平均)	1,833 -0.5%		1,824 -1.0%		1,814 -1.5%		
<b>《 定性的項目 》</b>									
浄化槽法定検査(11条)の 受検率向上の推進 (啓発活動・環境学習等実施)	回	<b>40</b> (3ヵ年平均)	40 +0.0%		40 +0.0%		40 +0.0%		
県民への浄化槽に関する 正しい知識の普及活動 (浄化槽教室受講率)	%	<b>68.6%</b> 2023年度	69.1% +0.5%		69.6% +1.0%		70.1% +1.5%		

※目標は基準値比により算出しております。

※化学物質使用量・産業廃棄物排出量について

当事業所は、水質分析業務に化学物質を使用していますが、公定法に基づき分析を行っているため、化学物質の使用量は決められた量となります。したがって、化学物質の使用量については、削減目標を掲げるのは困難と判断し、環境目標項目に入れておりません。

また、当事業所の産業廃棄物排出量は、全て水質分析業務から排出されるため、同理由により環境目標項目から除外します。

※二酸化炭素の削減に関しては、目標を視覚化するため、電気使用量、ガソリン使用量としました。

◇「ガソリン使用に伴う二酸化炭素の削減」

・kg-CO<sub>2</sub> ⇒ L

◇「電力使用に伴う二酸化炭素の削減」

・kg-CO<sub>2</sub> ⇒ kWh

※環境目標「県民への浄化槽に関する正しい知識の普及活動」の受講率計算根拠を変更しました。

・浄化槽教室受講者数/浄化槽設置申請数(届出書/計画書) ⇒ 浄化槽教室受講者数/浄化槽教室案内数

※2021～2023年度の3ヵ年平均を基準値とし、2024～2026年度の3ヵ年を中期目標としました。

※浄化槽教室受講率に関しては、受講率計算根拠見直しに伴い、2023年度実績を基準値としました。

# ◆ 主な環境負荷の実績と当年度の環境経営目標達成状況

(評価運用期間：2023/04/01～2024/03/31)

年度(基準2020年度)		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
※ 延べ床面積	m <sup>2</sup>	1,348	1,348	1,500	1,500
職員数	人	79	77	81	82
温室効果ガス排出量	kg-CO <sub>2</sub>	314,398	302,297	295,296	274,235
電気使用量	kWh	343,757	240,191	216,161	190,057
ガス使用量	kg	133.5	150.8	168.5	191.2
ガソリン使用量	ℓ	61,214	61,318	65,152	63,516
水道使用量	m <sup>3</sup>	1,900	1,908	1,865	1,753
総排水量	m <sup>3</sup>	1,923	1,932	1,889	1,778
一般廃棄物排出量	t	5.50	4.83	5564.4	5033.00
産業廃棄物排出量	t	0.25	0.31	0.19	0.27

※延べ床面積は環境負荷の計測が可能な検査センターのみの面積となります(駐車場スペース除く)。

## ◆ 当年度目標達成状況

《定量的項目》

(評価運用期間：2023/04/01～2024/03/31)

環境経営目標		目標値	実績値	達成率	判定
二酸化炭素を削減する	kg-CO <sub>2</sub>	364,966	274,235	133.1%	◎
電気使用量を削減する	kWh	333,444	190,057	175.4%	◎
ガソリン使用量を削減する	L	59,378	63,516	93.5%	△
一般廃棄物を削減する	kg	5,334	5,033	106.0%	○
水使用量を削減する	m <sup>3</sup>	1,843	1,753	105.1%	○

《定性的項目》

(評価運用期間：2023/04/01～2024/03/31)

法定検査受検推進のための各種環境活動	36回	41回	114.0%	◎
県民への浄化槽に関する正しい知識の普及活動(浄化槽教室受講率)	69.3%	54.4%	78.0%	×

達成率凡例	～ 90 %	×	100 ～ 110 %	○
	90 ～ 100 %	△	110 ～ %	◎

定量的項目：達成率(%) = 目標値 / 実績値 × 100

定性的項目：達成率(%) = 実績値 / 目標値 × 100

# 環境経営計画の取組結果とその評価、次年度の取組内容

## ◆温室効果ガス(二酸化炭素)の排出量の削減

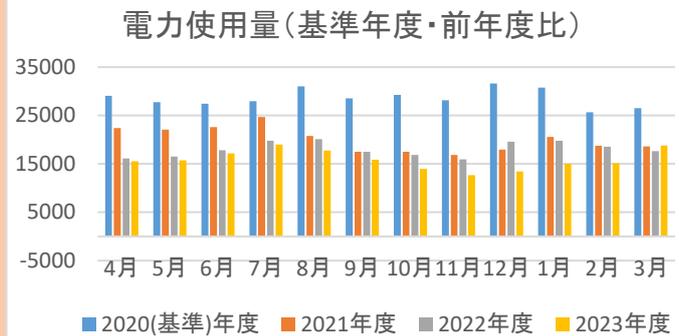
【環境経営目標】電力使用量を削減する。2020年度を基準として、**2023年度内**に**3%**削減。

実施責任者:EA21事務局

取組項目 / 実施期間	達成状況	次年度取組内容
・必要な区域・時間帯のみでの空調	通年 ○	取組継続
・空調の適温化 (夏季冷房28℃ 冬期暖房20℃)	通年 ○	取組継続
・OA機器の省電力設定	通年 ○	取組継続
・照明の不要時消灯	通年 ○	取組継続
・エレベーターの使用法の励行	通年 ○	取組継続
・ブラインド等での熱の出入調整	夏:5~10月 冬:12~3月 ○	取組継続
・クール/ウォームビズの実施	夏:5~10月 冬:12~3月 ○	取組継続

### 取組結果とその評価

- ・目標は達成できました。
- ・クールビズ/ウォームビズの実施や空調の適温化など適切に取り組んでいます。
- ・R03年度に館内フロアエアコンの入れ替えによって継続して減少しているが、電気代高騰による節電意識が高まったのも一つの要因と言えます。
- ・次年度も取り組みを継続します。



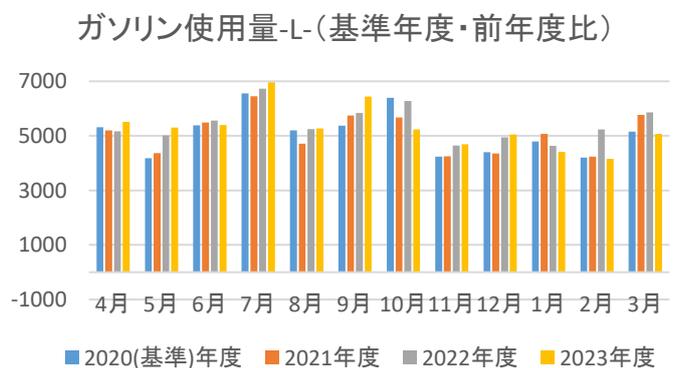
【環境経営目標】ガソリン使用量を削減する。2020年度を基準として、**2023年度内**に**3%**削減。

実施責任者:当該グループ長

取組項目 / 実施期間	達成状況	次年度取組内容
・エコドライブの啓発	通年 ○	取組継続
・エコドライブの教育実施	通年 ○	取組継続
・エコドライブの励行	通年 ○	取組継続
・自動車の日常点検実施	1回/月 ○	取組継続
・デジタルタコグラフでの運行管理	1回/日 ○	取組継続

### 取組結果とその評価

- ・目標は達成できませんでした。
- 期間内法定検査数は、基準年度(92750基)と比較して3962基増加の96712基となっている。対するガソリン使用量は基準年度(61214L)と比較して2303L増加の63517Lとなっています。1基あたりのLを算出すると基準年度0.659に対し、ほぼ横ばいの0.664となっており、効率的に検査出来ていると考えます。また検査効率化により遠方での検査が年間通してあったことも少なからず影響があったと思われます。
- ・次年度も取り組みを継続します。



## ◆廃棄物削減及び3R(減量・再使用・再生利用)活動の推進

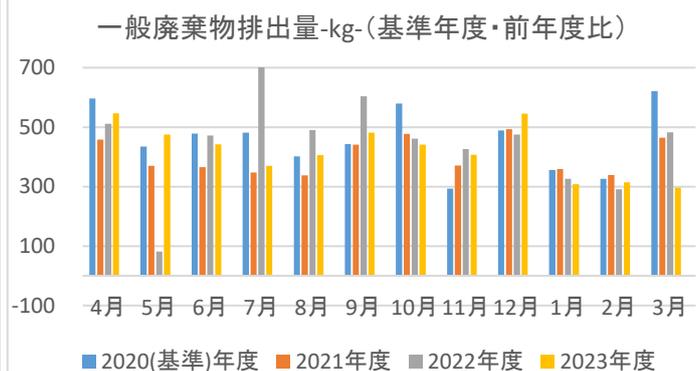
【環境経営目標】一般廃棄物を削減する。2020年度を基準として、**2023年度内に3%削減**。

実施責任者: 当該グループ長

取組項目 / 実施期間	達成状況	次年度取組内容
・詰替可能事務用品等の購入	通年 ○	取組継続
・印刷物等の残部が出ないように工夫し印刷	通年 ○	取組継続
・パンフ有効期限等、無駄のない発注	通年 ○	取組継続
・廃棄時分別。可能なものはリサイクル	通年 ○	取組継続
・廃棄物の分別の啓発	通年 ○	取組継続
・廃棄物の分別の励行	通年 ○	取組継続

### 取組結果とその評価

- ・目標は達成できました。
- ・基準年度に比べ排出量がオーバーした月もあるが、所属先変更等のフロア移動や年末の大掃除など一過性のものと考えられるため概ね良好といえます。
- ・分別等の取り組みは適切に取り組めていますが、ゴミ廃棄の際詰め込みによりゴミがあふれているとの通報があったため注意喚起を行いました。以後再発はしていません。
- ・次年度も取り組みを継続します。



## ◆水資源の節水

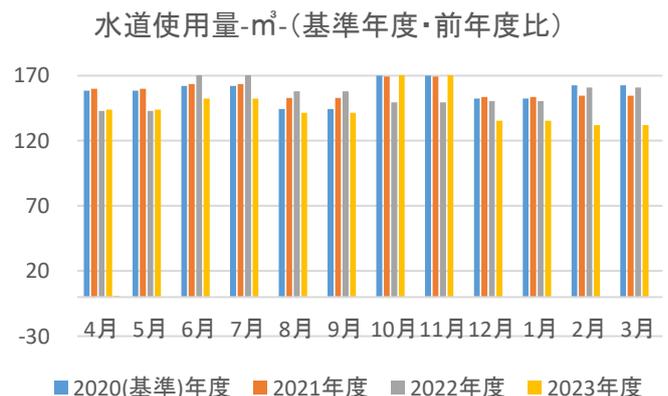
【環境経営目標】水使用量を削減する。2020年度を基準として、**2023年度内に3%削減**。

実施責任者: EA21事務局

取組項目 / 実施期間	達成状況	次年度取組内容
・節水シール等での節水啓発	通年 ○	取組継続
・各部署職員節水の励行	通年 ○	取組継続

### 取組結果とその評価

- ・目標は達成できました。
- ・新たな節水シールの貼付により節水への再認識を促しました。
- ・取り組みは適切に取り組めています。
- ・次年度も取り組みを継続します。



## ◆浄化槽法定検査(11条)の受検率向上の推進

環境コミュニケーションの一環として、子供向け啓発事業である環境教室、水の大切さを知ってもらうため夏休みの宿題のポスターコンクール、また、環境保全の意識高揚を図り、イベントや各種ボランティア活動への積極的な参加を行っています。これら環境コミュニケーションの取組実施により浄化槽法定検査の受検率向上の推進をはかります。

【環境経営目標】浄化槽法定検査(11条)の受検率向上の推進(啓発活動・環境学習等実施)

実施責任者: 当該グループ長

取組項目 / 実施期間	達成状況	次年度 取組内容
・啓発活動・環境学習等実施状況	通年 ◎	取組継続

### 取組結果とその評価

・目標は達成できました。

・以下のとおり取り組んでいます。

#### 【CSR・パークアドプト】

今年度も4月の津田の六右衛門まつり、6月のリフレッシュ瀬戸内(金磯海岸清掃ボランティア活動)が開催され、地域貢献・社会貢献を実現しました。

また、毎年恒例行事であるサイエンスフェア2023が11月に行われ、ごみとして捨てられるペットボトルのキャップとクリアファイルを利用し、虫笛を作るエコ工作を実施。マイクロプラスチック問題やリサイクルについて、興味、関心を子供たちにもって貰うよい機会となりました。

パークアドプト運動(草刈り)も例年通り実施し地域密着型の団体として活動を行っています。

#### 【浄化槽月間-街頭啓発活動等】

今年度も県内6箇所の大型ショッピングセンター等において啓発活動の場を頂きました。コロナ明けということでは早く実施できていなかったアンケートも実施し、多くの県民に浄化槽の適正な維持管理及び、合併浄化槽への転換を働きかける事が出来ました。

#### 【環境学習講座】

今年度は、県内小学校21校、高校1校の計22校での実施となりました。水の大切さや、汚水処理の必要性、目に見えない水の汚れについて、深い関心を持って学んでもらい、座学後の水の実験講座は子供たちに大好評でした。

#### 【ポスターコンクール】

未来を担う子どもたちに、水の大切さを知ってもらうため、夏休み課題の「浄化槽の日」のポスターコンクールが今年度も開催されました。令和5年度のコンクールは小学生の部・中学生の部、計82名の応募を頂き、全28名の作品が受賞となりました。最優秀賞、優秀賞の受賞者8名(小学生の部、中学生の部それぞれ1点、3点)は、表彰式が執り行われ、徳島県政策監より表彰を頂きました。

・次年度も取り組みを継続します。

## ◆県民への浄化槽に関する正しい知識の普及活動

【環境経営目標】県民への浄化槽に関する正しい知識の普及活動(浄化槽教室における受講率)

実施責任者: 当該グループ長

取組項目 / 実施期間	達成状況	次年度 取組内容
・浄化槽教室の開催状況	通年 ◎	取組継続

### 取組結果とその評価

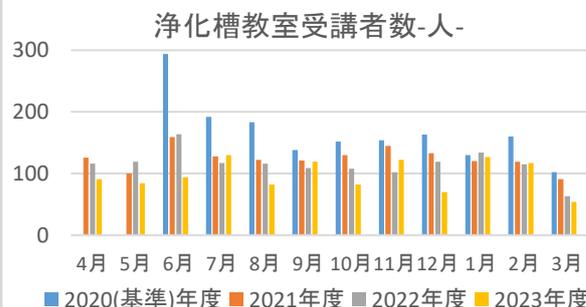
・目標は達成できませんでした。

今年度は年間21会場の開催となりました。インターネット受講の普及により、会場での受講者数は減少傾向にあります。

申請者数が減少傾向にあるため、必然的に受講者数も減少となっていますが、インターネットでの受講は安定して受講申込を頂いており、多くの浄化槽設置者様に浄化槽に関する正しい知識を学んでいただきました。

教室受講率に関しては、受講率計算根拠の見直しを行いました。

・次年度も取り組みを継続します。



## 《化学物質使用量・産業廃棄物排出量の適正管理》

### 化学物質使用量の適正管理

当事業所の化学物質使用量は、濃度計量証明事業の業務遂行上、公定法に基づく使用量が排出量となるため、削減等が出来ません。環境目標からは除外していますが適正な管理・委託処分に取り組んでおります。

実施責任者: 当該グループ長

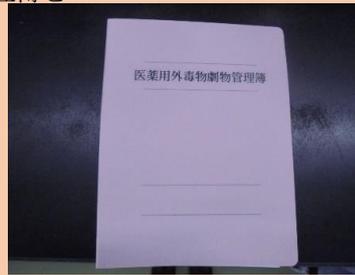
取組項目 / 実施期間	達成状況	次年度取組内容
・適正な保管に関する管理状況	◎	取組継続
・分析に関わる使用量の管理状況	◎	取組継続

#### 取組結果とその評価

使用頻度は少ないが、使用、管理方法等、適正に取り組んでいます。

また、在庫量の把握を行い、医薬用外毒物劇物の管理簿を作成します。

・次年度も取り組みを継続します。



### 産業廃棄物排出量の適正管理

当事業所の産業廃棄物排出量は、全て水質分析業務から排出されるため、同理由により環境目標項目から除外します。

実施責任者: 当該グループ長

取組項目 / 実施期間	達成状況	次年度取組内容
・適正な保管に関する管理状況	◎	取組継続
・適正な処分に関する管理状況	◎	取組継続

#### 取組結果とその評価

産業廃棄物の保管、廃棄依頼から廃棄までの各工程においても適正に取り組んでいます。

マニフェスト管理については、データベース化されており、適正に管理されています。

また、毎年の産業廃棄物管理票交付等状況報告書も遅延なく提出しています。

・次年度も取り組みを継続します。



## ◆各支所での取組み及び取組結果とその評価

### 【環境経営目標】電力使用に伴う二酸化炭素を削減する。

実施責任者:当該グループ長

取組計画		達成状況			
		次年度取組内容			
		徳島	阿南	阿北	美馬
・OA機器の省電力設定	通年	◎	◎	◎	◎
		継続	継続	継続	継続
・照明の不要時消灯	通年	◎	-	-	-
		継続	-	-	-
・クール/ウォームビズの実施	夏:5~10月	◎	◎	◎	◎
	冬:12~3月	継続	継続	継続	継続

#### 取組結果とその評価(4支所総括)

- 各庁舎のルールに従い、休憩時の消灯、節電に取り組んでいます。
- 不要箇所の消灯を徹底し、電気製品も使用時のみコンセントを差す等、積極的に取り組んでいます。
- 制服についても「クールビズ」を意識しポロシャツスタイルを選択できるようにし、ひざ掛け・カーディガン等でのウォームビズも継続して実施しています。
- 次年度も取組みを継続します。

### 【環境経営目標】一般廃棄物を削減する

実施責任者:当該グループ長

取組計画		達成状況			
		次年度取組内容			
		徳島	阿南	阿北	美馬
・廃棄物の分別の励行	通年	◎	◎	◎	◎
		継続	継続	継続	継続

#### 取組結果とその評価(4支所総括)

- 各支所ともに庁舎のルールに従い、適正に分別、廃棄に取り組んでいます。
- 裏紙の再利用(可能な支所のみ)、ペーパーレスを心掛け、紙の無駄遣いを減らす取り組みを行いました。また、ミスプリントを減らすため、書類の確認にも注力しています。
- カン・ビン・PET等の分別を徹底し、マイボトル持参を年間を通して取り組む事で、飲料水の廃棄物を減らす取り組みも行っています。
- 次年度も取組みを継続します。

### 【環境経営目標】水使用量を削減する

実施責任者:当該グループ長

取組計画		達成状況			
		次年度取組内容			
		徳島	阿南	阿北	美馬
・各職員節水の励行	通年	◎	◎	◎	◎
		継続	継続	継続	継続

#### 取組結果とその評価(4支所総括)

- 各支所、各庁舎の掲示に従い、節水を励行しています。
- トイレ用擬音装置を使用するなどの節水にも取り組んでいます。
- 次年度も取組みを継続します。

## ◆環境経営計画(次年度)の取組内容

取組目標	取組項目	実施期間	責任者
電力使用量を削減する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 必要な区域・時間帯のみでの空調</li> <li>○ 照明の不要時消灯</li> <li>○ OA機器の省電力設定</li> <li>○ ブラインド等での熱の出入調整</li> <li>○ エレベーターの使用方法的の励行</li> </ul>	通年	EA21 事務局
	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 空調の適温化（夏季冷房28℃ 冬期暖房20℃）</li> <li>○ クール/ウォームビズの実施</li> </ul>	夏:5～10月 冬:12～3月	
ガソリン使用量を削減する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ エコドライブの啓発</li> <li>○ エコドライブの教育実施</li> <li>○ エコドライブの励行</li> </ul>	通年	当該 グループ長
	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 自動車の日常点検実施</li> </ul>	1回/月	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ デジタルタコグラフでの運行管理</li> </ul>	1回/日	
一般廃棄物を削減する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 詰替可能事務用品等の購入</li> <li>○ 印刷物等の残部が出ないように工夫し印刷</li> <li>○ パンプ有効期限等、無駄のない発注</li> <li>○ 廃棄時分別。可能なものはリサイクル</li> <li>○ 廃棄物の分別の啓発</li> <li>○ 廃棄物の分別の励行</li> </ul>	通年	当該 グループ長
水使用量を削減する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 節水シール等での節水啓発</li> <li>○ 各部署職員節水の励行</li> </ul>	通年	EA21 事務局
浄化槽法定検査(11条)の受検率向上の推進(啓発活動・環境学習等実施)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 啓発活動・環境学習等実施状況</li> </ul>	通年	当該 グループ長
化学物質使用量の適正管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 適正な保管に関する管理状況</li> <li>○ 分析に関わる使用量の管理状況</li> </ul>	通年	当該 グループ長
産業廃棄物の適正管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 適正な保管に関する管理状況</li> <li>○ 適正な処分に関する管理状況</li> <li>○ 適正な処分に関する管理状況</li> </ul>	通年	当該 グループ長

※取組項目の「○」について:支所での取組項目となります。

## 各種環境保全活動・CSR 活動・イベント等

「リフレッシュ瀬戸内」・金磯海岸の水質検査・海岸清掃ボランティアを実施しました。

1. 開催日時 令和 05 年 06 月 10 日
2. 開催場所 小松島市 横須・金磯海域
3. その他 なし



「パークアドプト清掃活動」を実施しました。

1. 開催日時 ① 令和 05 年 09 月 14 日 ② 令和 06 年 02 月 15 日 ③ 令和 06 年 03 月 26 日
2. 開催場所 津田公園
3. 参加 ① 12 名 ② 12 名 ③ 7 名
4. その他 なし



① 令和 05 年 09 月 14 日



② 令和 06 年 02 月 15 日



③ 令和 06 年 03 月 26 日



「浄化槽月間」の啓発活動を実施しました。

浄化槽月間に県下6地域で浄化槽の適正な維持管理及び合併浄化槽への転換を働きかけました。

1. 開催日 ① 令和05年10月23日 ② 令和05年10月26日 ③ 令和05年10月27日  
④ 令和05年10月31日 ⑤ 令和06年02月22日
2. 開催場所 ① 阿南市 ショッピングプラザアピカ  
② 吉野川市 マルナカパワーシティ鴨島店  
③ 東みよし市 マルナカ三加茂店 ・ 三好市 フレスポ阿波池田  
④ 石井町 フジグラン石井 ⑤ 美馬市 マルナカ脇町店
3. その他 ⑤は西部総合県民局による啓発活動



① 令和05年10月23日



② 令和05年10月26日



③ 令和05年10月27日



④ 令和05年10月31日



⑤ 令和06年02月22日

- ・「環境学習出前講座」、 「子供向け環境啓発活動（イベント）」を実施しました。

環境学習出前講座 22回

環境啓発活動 5回

開催日時／開催場所

開催日	事業内容	開催場所
令和5年5月16日	環境学習講座（徳島科学技術高校）	（公社）徳島県環境技術センター
令和5年6月03日	環境月間イベント	あすたむらんど徳島
令和5年6月10日	ネイチャーゲーム全国大会 in 徳島	とくしま県民活動プラザ
令和5年6月23日	環境学習講座（第1回）	上板町立高志小学校
令和5年6月27日	環境学習講座（第2回）	吉野川市立知恵島小学校
令和5年6月28日	環境学習講座（第3回）	徳島市立城東小学校
令和5年7月04日	環境学習講座（第4回）	吉野川市立西麻植小学校
令和5年7月05日	環境学習講座（第5回）	阿南市立宝田小学校
令和5年7月07日	環境学習講座（第6回）	吉野川市立鴨島小学校
令和5年7月11日	環境学習講座（第7回）	小松島市立小松島小学校
令和5年7月12日	環境学習講座（第8回）	石井町立藍畑小学校
令和5年7月13日	環境学習講座（第9回）	徳島市立加茂名小学校
令和5年7月19日	環境学習講座（第10回）	鳴門市立桑島小学校
令和5年7月20日	環境学習講座（第11回）	神山町立広野小学校
令和5年7月30日	水の日イベント	あすたむらんど徳島
令和5年8月29日	環境学習講座（第12回）	板野町立板野西小学校
令和5年8月30日	環境学習講座（第13回）	三好市立池田小学校
令和5年8月31日	環境学習講座（第14回）	阿波市立伊沢小学校
令和5年9月04日	環境学習講座（第15回）	三好市立山城小学校
令和5年9月06日	環境学習講座（第16回）	阿南市立津乃峰小学校
令和5年9月12日	環境学習講座（第17回）	徳島市立川内南小学校
令和5年9月14日	環境学習講座（第18回）	美馬市立江原南小学校
令和5年9月15日	環境学習講座（第19回）	阿波市立御所小学校
令和5年10月12日	環境学習講座（第20回）	阿南市立橘小学校
令和5年10月18日	環境学習講座（第21回）	徳島市立助任小学校
令和5年11月04日	サイエンスフェア2023	あすたむらんど徳島
令和5年11月11日	水の調査探検2	日亜化学工業(株)

# I. 環境学習講座

## 環境学習講座（第1回～第22回） 県内各小学校・高等学校 イベント風景

### 環境学習出前講座の構成

- ①座学（污水のお話） : 污水の基礎的内容を説明。
- ②座学（地域の生活排水） : 水の循環を中心とした話で、地域における飲み水の水源や污水処理施設等から排出される污水の放流先について説明。
- ③実験（水の汚れを知ろう、体験しよう）

COD パックテストによる水質検査やろ過を原理とする水質浄化実験。



## II 子供向け環境啓発活動

### 環境啓発活動（第1回）

#### 環境月間エコ工作

～「ストローでアイロンビーズ工作～マイクロプラスチックを考えよう」～

1. 開催日時 令和5年06月03日 1回目10:00~12:00 2回目13:00~15:00
2. 開催場所 あすたむらんど徳島 こども科学館
3. 目的

プラスチックごみが環境問題でクローズアップされていますが、すぐに解決するのは難しい課題です。そこで、マイクロプラスチックの元になる可能性のあるストローをリメイクすることで、子供たちに環境問題について関心を持ってもらうことを目的としています。



### 環境啓発活動（第2回）

ネイチャーゲーム全国大会 in 徳島 放置竹をりようしたからくりおもちゃ作り

1. 開催日時 令和05年06月10日 10:30~12:00
2. 開催場所 とくしま県民活動プラザ 研修室
3. 目的

近年、『放置竹林による里山の浸食』が問題になっており、竹や木も自然のまま放置することが環境の保全ではなく、人が山へ入り、竹や木を適度に伐採し手入れをすることで、里山を守ることにつながっています。また川や海の水を守るためにも、山の保水機能や浄化機能を維持することが大切で、里山問題は水質問題とも深く関係しています。

そのほか、竹の根の張りは浅いため地滑りを起こしやすいなど、防災の面でも、放置竹林は問題視されており、そこで、今回は、竹の工作を通じ、環境問題を考える機会として活用してもらうことを目的としています。



### 環境啓発活動（第3回）

#### 水の日イベント 「竹の水てっぽうで花に水やりを・・・」

1. 開催日時 令和 05 年 07 月 30 日 11:00-12:00
2. 開催場所 あすたむらんど徳島 インフォメーション前
3. 目的

あすたむらんど徳島との共同企画。「水は大切な資源」であることや「節水・再利用への取り組み」水環境を守るため「私たちができること」について、子供たちに楽しく学んでもらい、水を限られた資源として大切に使う心の育成を目的としています。



### 環境啓発活動（第4回）

#### サイエンスフェア2023 おもしろ博士の実験室

#### ペットボトルで蟲笛をつくろう

1. 開催日時 令和 05 年 11 月 04 日 10:00-16:00
2. 開催場所 あすたむらんど徳島 こども科学館
3. 目的

職員が参加者と一緒に工作をしながら、マイクロプラスチック問題や、リサイクルについて興味、関心を子供たちに持ってもらうことを目的としています。



### 環境啓発活動（第5回）

#### 工場へ出勤！水の調査探検2

1. 開催日時 令和 05 年 11 月 11 日 09:30-12:00
2. 開催場所 日亜化学工業(株)本社（写真無し）
3. 目的

COD パックテストでの実験を通して水の汚れを知り、家庭での汚れをどのようにして減らすことができるのかを考えてもらうことを目的としています。

## 浄化槽教室

～浄化槽教室の取り組み

～

新しく浄化槽の設置届出手続きをした方を対象に浄化槽教室を開催し、浄化槽を適切に使用していただけるよう、浄化槽の「しくみ」や「使用上の留意点」、「浄化槽法」について学習していただく。受講者には受講証明書を発行。

令和5年度浄化槽教室 全21会場

東部保健福祉局 徳島保健所管轄	(昼：11会場(内休日2会場)・夜：3会場)
東部保健福祉局 吉野川保健所管轄	(昼：3会場(内休日1会場))
南部総合県民局管轄	(昼：3会場(内休日1会場))
西部総合県民局管轄	(昼：4会場(内休日1会場))

受講者数 1,172名 (会場受講 194名、その他 WEB 教室等 978名)

徳島会場



鳴門会場



吉野川会場



美馬会場



津田会場



阿南会場



## 令和5年度「浄化槽の日」ポスターコンクール

ポスターコンクール作品選考会（審査会）を実施しました。

1. 開催日 令和 05 年 10 月 05 日
2. 開催場所 （公社）徳島県環境技術センター

応募作品 82 点（小学校：55 点・中学校：27 点）から、最優秀：2 点・優秀：6 点・佳作：20 点）が選出されました。



令和 5 年度「浄化槽の日」ポスターコンクール表彰式が執り行われました。

1. 開催日 令和 05 年 11 月 20 日
2. 開催場所 徳島グランヴィリオホテル

最優秀賞受賞者 2 名（小学高の部、中学校の部各 1 名）、  
優秀賞受賞者 6 名（小学高の部、中学校の部各 3 名）において、徳島県政策監による  
表彰状の授与式を行いました。



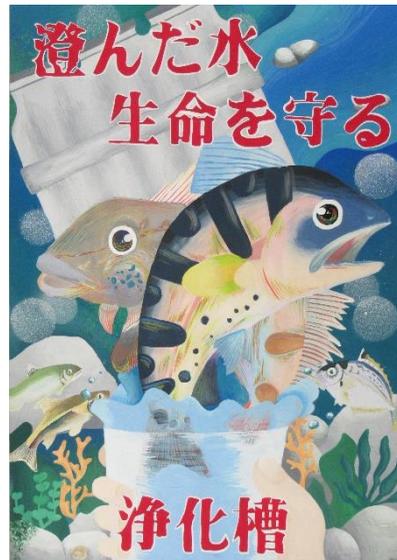
尚、優秀作品については、県庁で一般公開が行われました。  
また、令和 6 年度のポスターカレンダーとして活用され、県内小中学校に配布されました。

令和5年度「浄化槽の日」ポスターコンクール優秀作品

最優秀賞



新町小学校 和田 実結(5年)



三加茂中学校 嵯峨 結依(2年)

優秀賞



飯尾敷地小学校 富樫 萌々香(6年)



土成小学校 中野 結月(2年)



国府小学校 青木 勇麻(5年)



三加茂中学校 矢石 心美(3年)



国府中学校 青木 蒼空(2年) 鳴門教育大学附属中学校 中川 沙耶(1年)



# 環境関連法規等の遵守状況の確認及び違反・訴訟等の有無

◆適用される主な環境関連法規制は次の通りです。

(評価運用期間：2023/04/01～2024/03/31)

適用される法規制	適用される事項	遵守状況
浄化槽法	浄化槽の適正な維持管理(保守点検・清掃・法定検査の実施)	遵守
徳島県浄化槽取扱要綱	浄化槽に関する事務の手続き事項の遵守	遵守
徳島県気候変動対策推進条例	環境に配慮した自動車の運転等を推進する者の選任 温室効果ガスの排出を抑制するための取組み。	遵守
道路交通法	安全運転管理者の選任。 車両の大きさ・重量、通行制限等	遵守
道路交通法施行規則	安全運転管理者による運転開始前、 運転終了後のアルコールチェックと管理	遵守
道路運送車両法	車両の大きさ・重量、日常の車両定期点検	遵守
フロン排出抑制法	第一種特定製品の適正な運用(定期点検・簡易点検等)	遵守
廃棄物の処理及び清掃に関する法律	一般廃棄物及び産業廃棄物の管理・排出。 委託契約締結・許可証の確認。マニフェストの交付と5年間の保存 マニフェスト交付実績の報告	遵守
水質汚濁防止法	排水基準の遵守・排水測定	遵守
計量法	計量証明事業の登録 事業規程の遵守	遵守
化管法/PRTR法	指定化学物質等の取扱等に係る適正な管理	遵守
毒物及び劇物取締法	取扱責任者の選任・保管・表示義務・廃棄方法の遵守	遵守
徳島県生活環境保全条例	指定化学物質等の取扱等に係る適正な管理	遵守
消防法	消防用設備等の点検と報告(火災報知器等)	遵守
グリーン購入法	可能な限りの環境配慮物品の購入	遵守

遵守評価日 2024年05月17日

当センターに適用される環境関連法規の遵守状況を確認した結果、違反はありませんでした。  
また、関係当局よりの違反等の指摘や訴訟は、過去3年間ありません。

# ◆ 代表者による全体の評価と見直し・指示

## 実施概要

評価実施日	2024年06月12日
評価期間	2023年04月01日～2024年03月31日
実施場所	(公社)徳島県環境技術センター
出席者	環境管理統括責任者、環境管理責任者、EA21事務局
資料・記録	エコアクション21 環境関連 《文書と記録》

## 実施内容

項目	代表者の指示事項（変更の必要性）
環境経営方針	<ul style="list-style-type: none"><li>・基本理念を一部変更しました。 また、指針(5)の標記を 水資源 ⇒ 水使用 へと変更しました。</li><li>・引続き全職員が一丸となり活動を行う事。</li></ul>
環境経営目標及び環境経営計画	<ul style="list-style-type: none"><li>・2021～2023年度の平均値を新たな基準値として、中期目標(3ヵ年)を設定しました。</li><li>・環境負荷の削減に向けてより適切な対応に努め、定期的に予防処置など呼びかける事。</li></ul>
実施体制	<ul style="list-style-type: none"><li>・変更の必要はありません。</li><li>・新たな取り組みにあたって必要であれば体制の見直しを検討すること。</li></ul>

## 総括（全体評価）

当センターのエコアクション21の取り組みについては、昨年同様、e-ラーニングによる社員教育や掲示板や社内グループウェアを活用した情報提供を行うことにより、「環境への配慮」や「環境負荷の削減」などの意識向上を図るとともに、「環境活動計画」に基づく目標に向け、全職員が積極的に取り組んできた。その結果、環境経営目標に掲げる項目のうち、

- 「電力使用に伴うCO2削減」 ○「一般廃棄物の削減」
- 「水使用量の削減」 ○「浄化槽法定検査の受検率向上の推進(啓発活動・環境学習)」

については、目標を達成することができた。

しかしながら、

- ・「ガソリン使用量の削減」 ・「浄化槽に関する正しい知識の普及活動(浄化槽教室受講率)」の2項目については、目標が達成できず、その要因は以下のとおりである。
- ・浄化槽法定検査数の増加に伴う「ガソリン使用量」の増加した。
- ・浄化槽設置基数の減少や、受講が翌年度に繰り越されることにより、当該年度の受講数が減少し、「浄化槽教室受講率」の目標を達成できなかった。

今後は、業務量などの実態を十分踏まえた上で、該当項目の基準を見直し、改めて目標に向けた取り組みを計画していきたい。

2024年度においても、職員が一丸となって、環境負荷の削減に向けた取組を継続し、持続可能な社会の実現に寄与していく所存である。

